

価値創造プロセス

アバントグループは「企業価値の向上に役立つソフトウェア会社になる」という戦略マテリアリティを掲げています。グループの共通資産を活かした3つの事業を通じてお客様の中に埋もれている事業や資産の価値を“アンロック”することでお客様の企業価値を向上させ、その社員や株主をはじめとしたステークホルダーの豊かさと社会経済の発展に貢献していきます。



各事業戦略の詳細 ▶ P.36

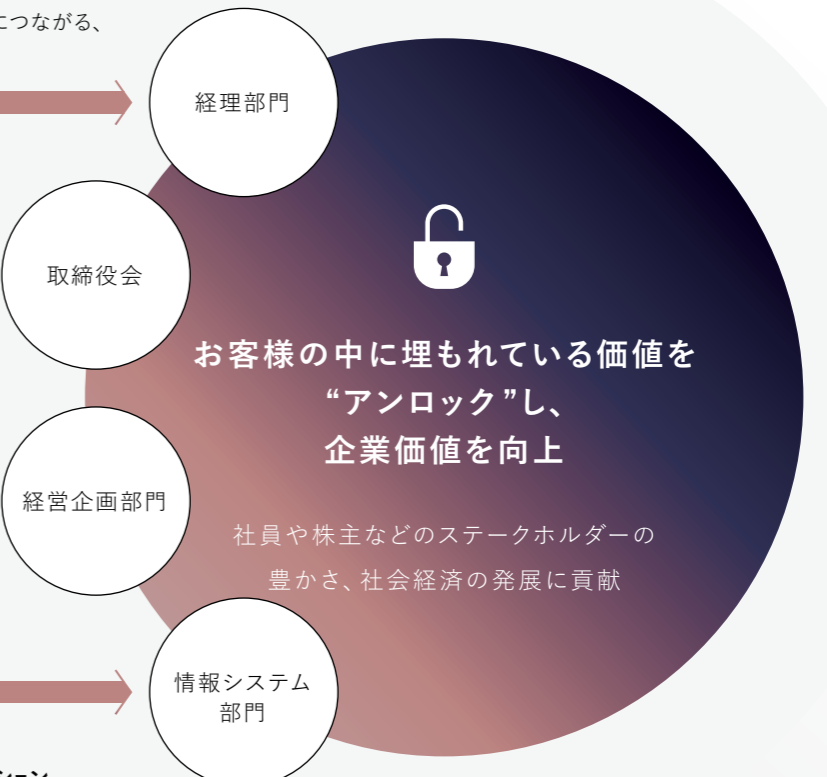
連結決算開示事業 BPO ^[12] SaaS DIVA 株式会社 インターネットディスクロージャー Internet Disclosure Co.,Ltd. M1
経営管理ソリューション事業 Consulting SaaS AVANT M3
デジタルトランスフォーメーション (DX) 推進事業 Consulting SI ^[26] ZEAL M2

OUTPUT

会計情報に基づく価値単位の分解と再構成につながる、ソフトウェアとBPOによるソリューション

価値の可視化と構造化を推進する、ソフトウェアと伴走型コンサルティングによるソリューション

眠れるデータの“アンロック”につながる、データプラットフォームの構築・運用ソリューション



企業価値向上に役立つソフトウェアとソリューション ▶ P.16

INPUT

重要なグループ共通資産

顧客基盤 連結会計システム: 累計顧客数 1,100社 ^{*1} 2022年度市場シェア 43.1% ^{*2}	ソフトウェア 国内シェアNo.1連結会計ソフトウェア「DivaSystem LCA」 自社製品ラインナップ数 9点 ▶ DivaSystem LCA ▶ TRINITY BOARD ▶ AVANT Cruise ▶ AVANT Chart ▶ AVANT Compass ▶ ZEUSCloud ▶ CO-ODE ▶ STORYAI ▶ ZEAL DX-Learning Room	人財 営業・マーケティング 約 80 名 ソフトウェア開発 エンジニア 約 100 名 コンサルタント ▶ ディーバ 約 350 名 ▶ アバント 約 330 名 ▶ ジール 約 370 名 コーポレート 約 170 名	財務 過去3年平均の EBITDA ^[18] 34.5 億円 余剰現預金 約70 億円 5年間の成長投資枠 約200 億円
---	--	--	---

*1 2023年6月末時点
 *2 富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2023年版」連結会計管理ソフト市場占有率推移<パッケージ>

VALUE CREATION